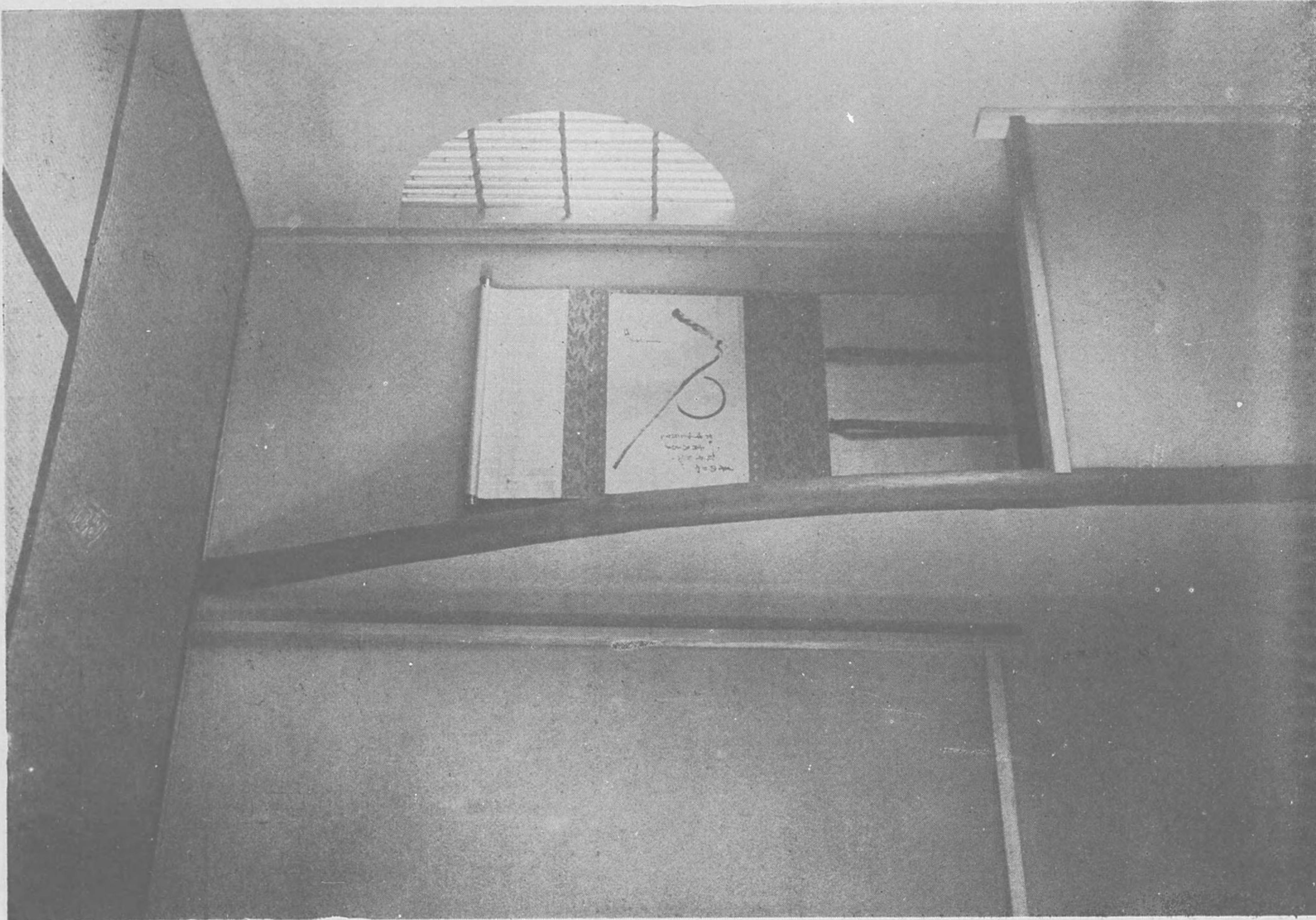
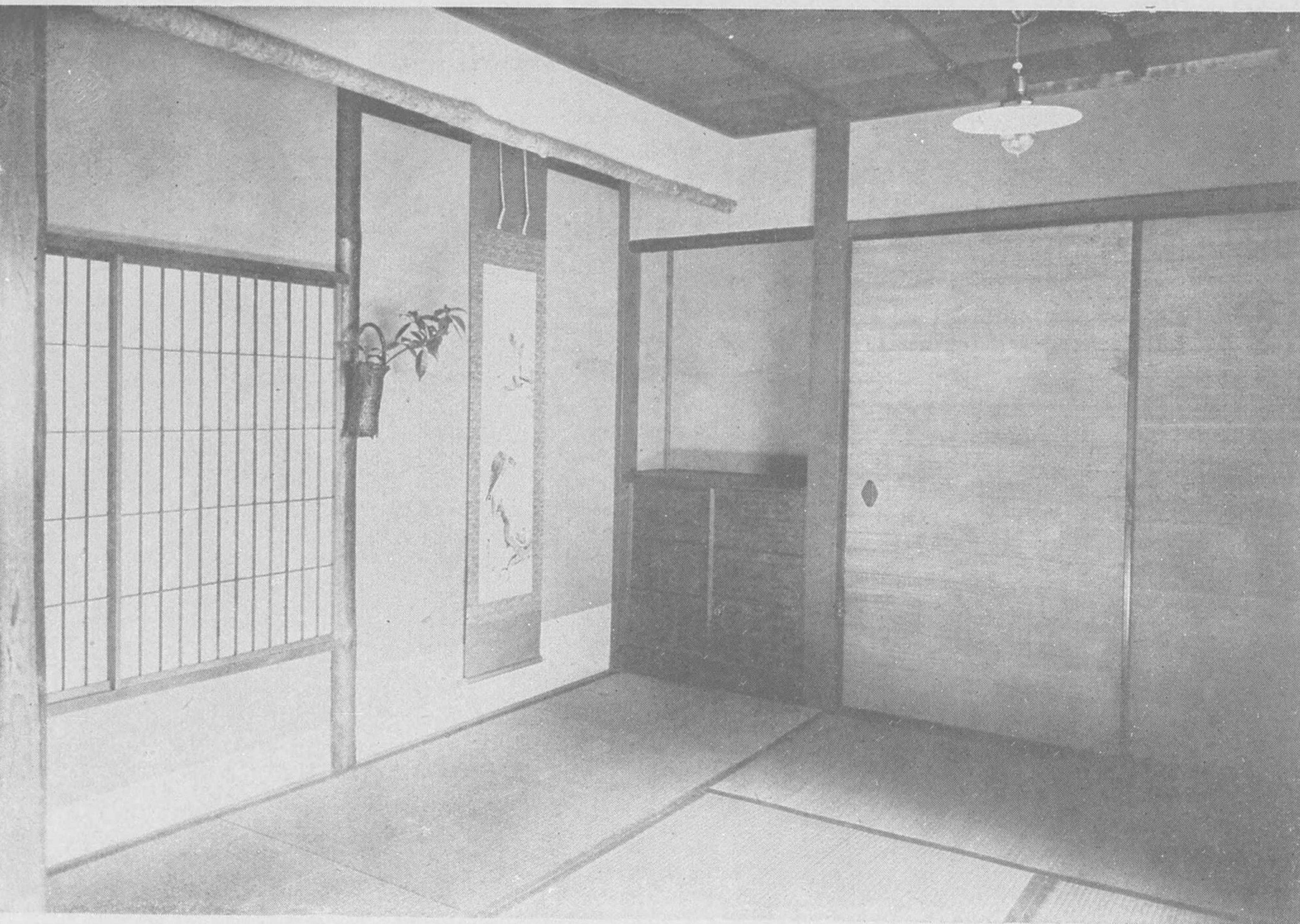


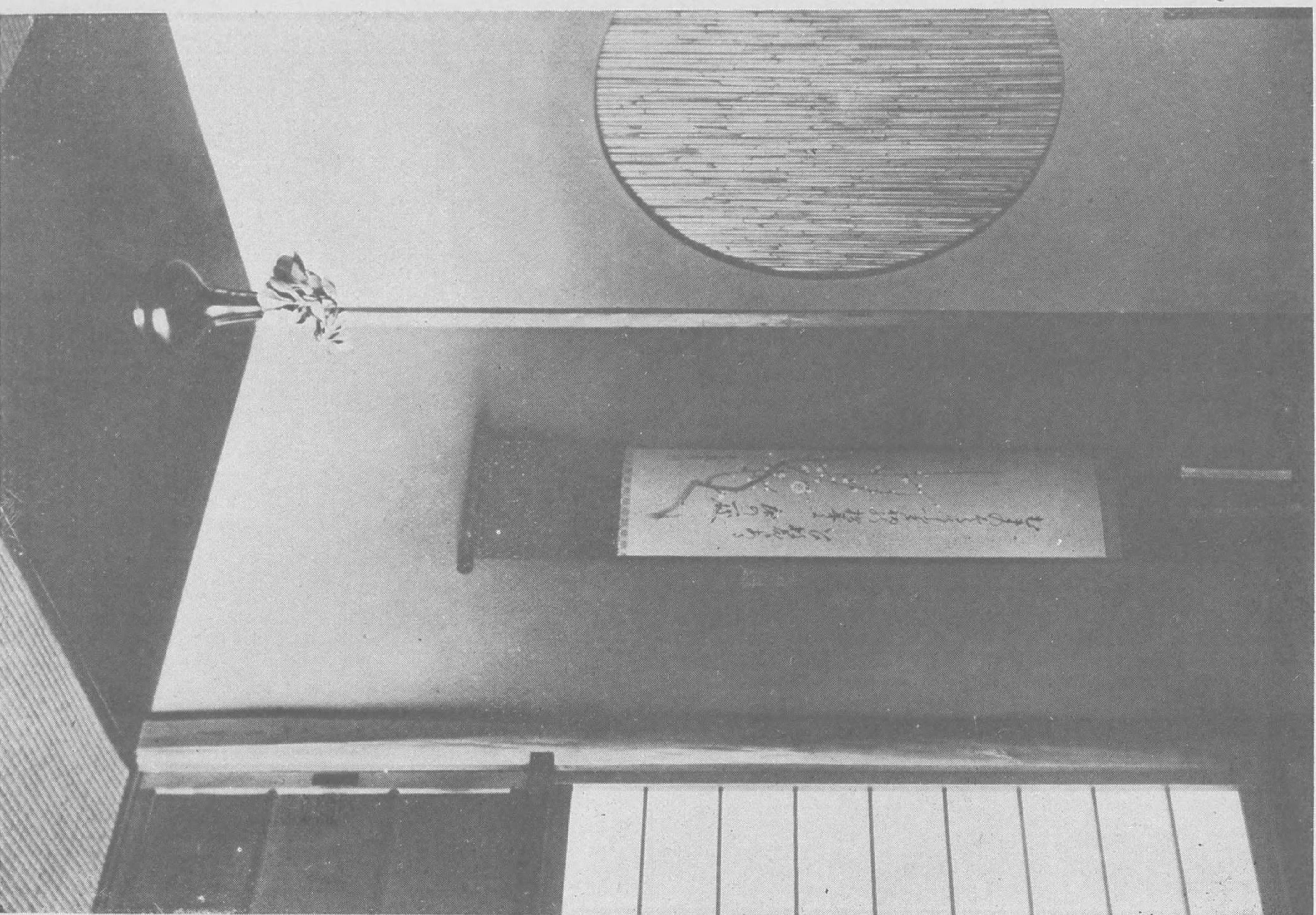
圖三十九百第



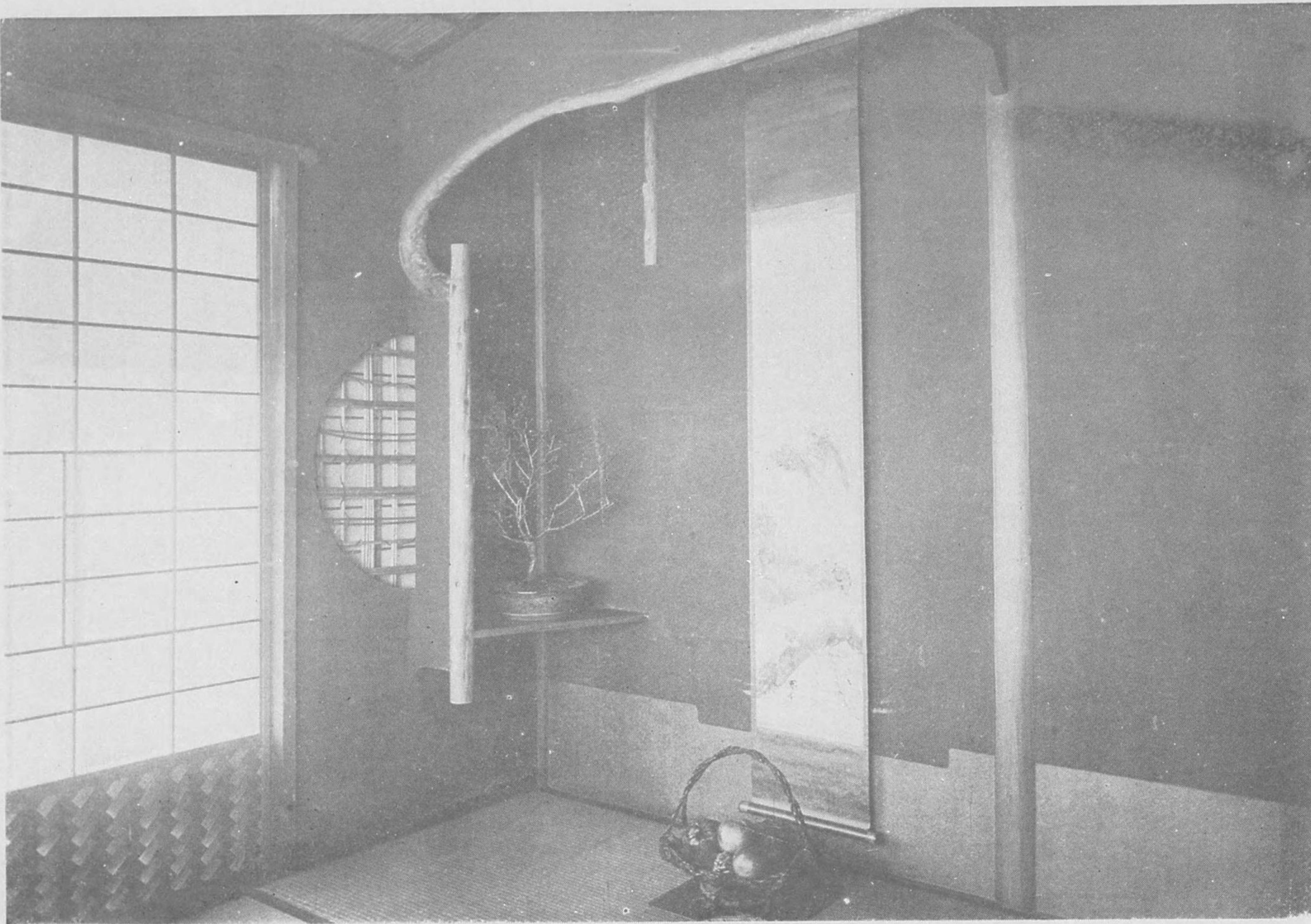
圖四十九百第



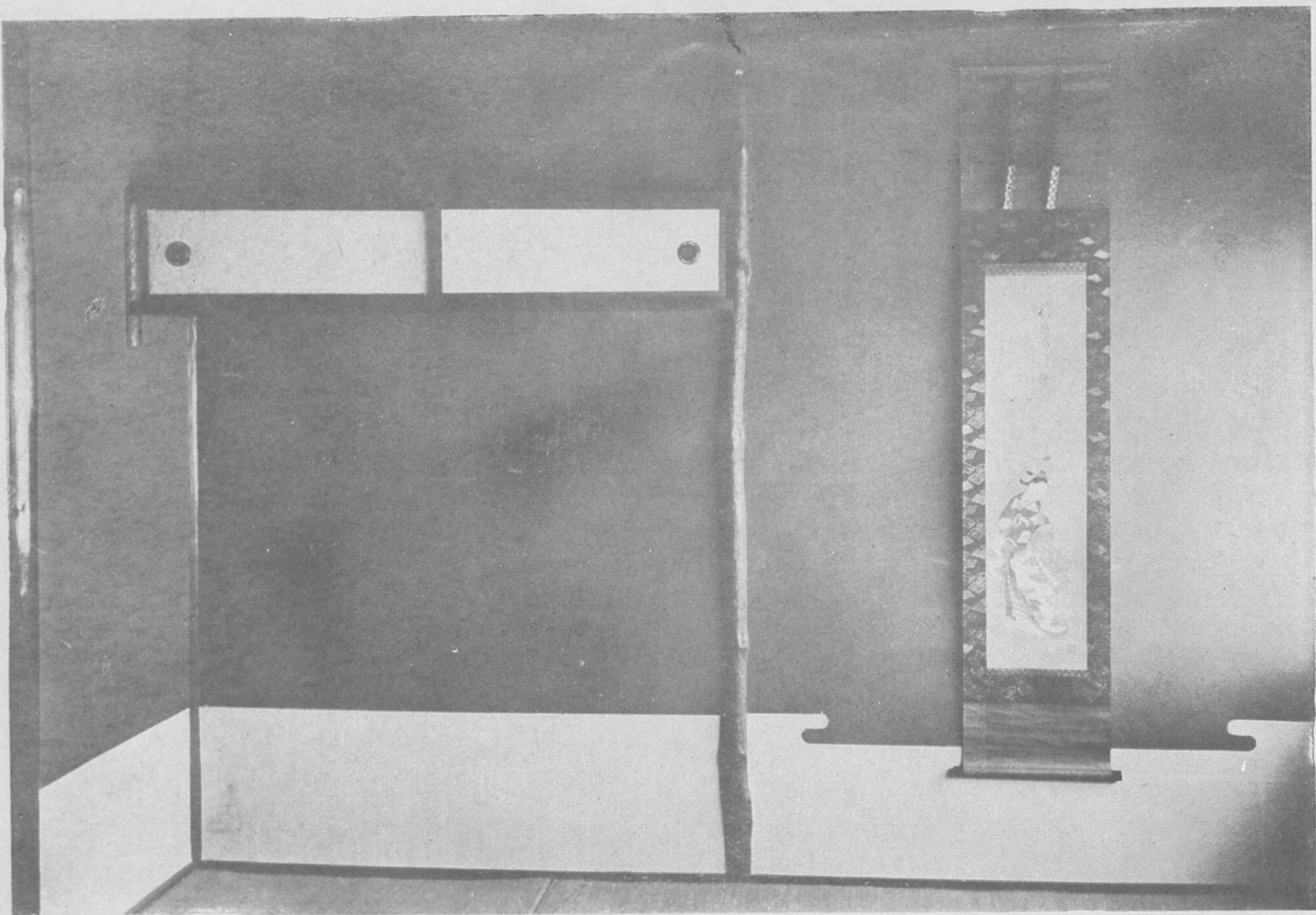
圖五十九百第



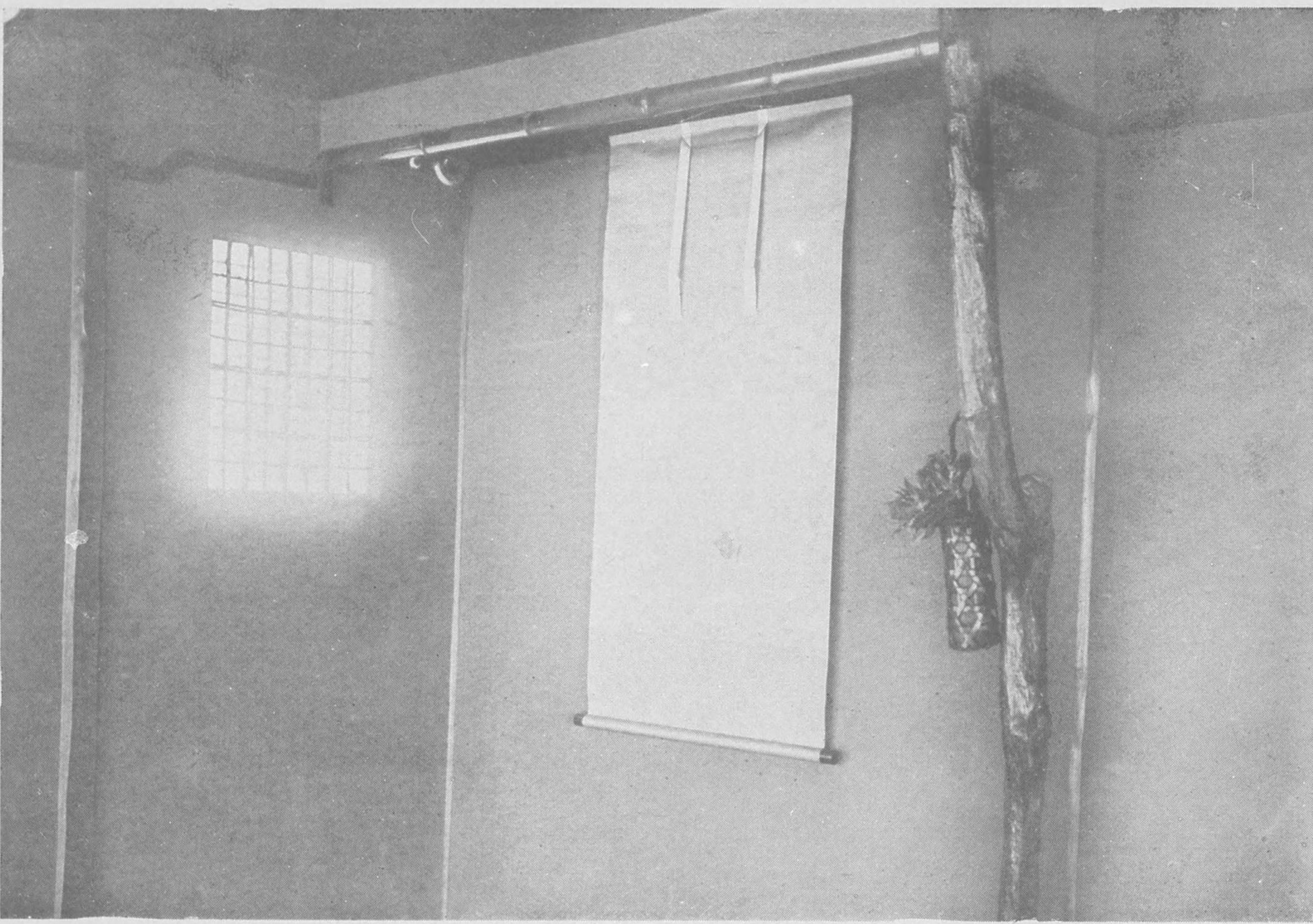
圖六十九百第



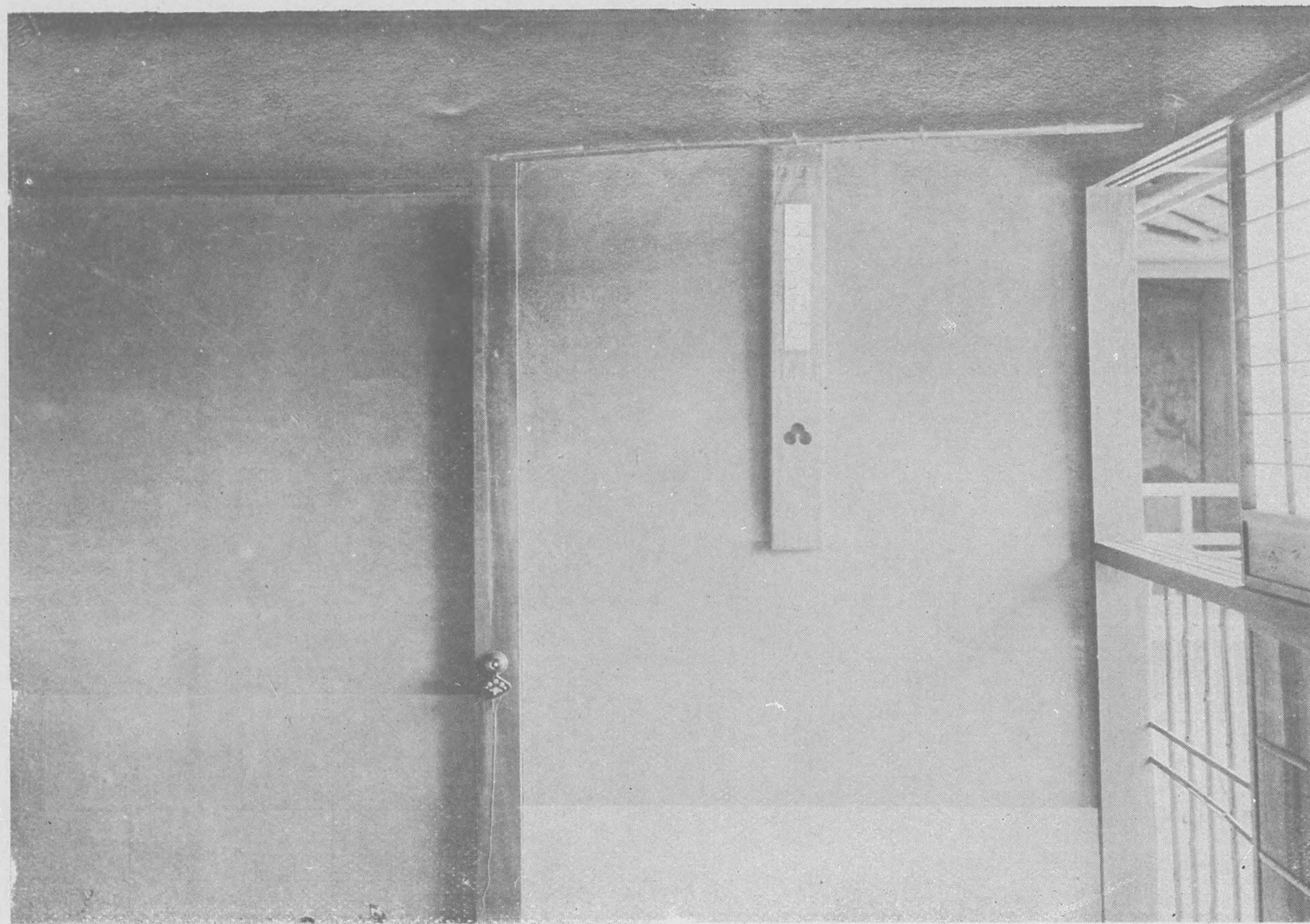
圖七十九百第



圖八十九百第



圖九十九百第



圖百二第

明治四十四年四月十五日印刷

明治四十四年四月十八日發行

實費金壹圓五拾錢

發編輯者兼

吉原米次郎

東京市京橋區
南槇町十三番地

印刷者

大江太

印製版所及

大江寫眞製版所

同
電話芝四〇六番

植木瀧藏

東京市京橋區松屋町
三丁目十番地

電話京橋一五九三番

複製天許



製本所

東京市京橋區南槇町十三番地

發行所 工業書肆
海事

建 築 書 院

(振替貯金口座東京 九四一八番)

日本家屋寫眞叢書

(新刊)

(二)

○床 棚 百 種

全二冊 送實費金三
料二十三四圓

○欄 間 百 種

全一冊 送實費金一圓五十錢

○建具 と 手摺百種

全一冊 送實費金一圓五十錢

○門 と 玄關百種

全一冊 送實費金一圓五十錢

○外形 と 諸部百種

全一冊 送實費金一圓五十錢

此 外 順 次 發 刊 す

本書は住宅を建築せんとする一般の人士の渴望する本邦無比の寫眞帖にして、一見其擇擇に至便、且つ應用自由自在の珍書なり、發刊以來好評噴々頗る好参考、良師友なりて、續々購求せらるゝ諸君實に數多、故に弊肆は奮つて斯道の爲め順次發刊すべし。

○和洋住宅建築圖集の發刊○

工學博士伊東忠太序
建築技師伊藤爲吉閱
建築技師佐藤豐次郎閱

建築書院創業二十週年紀念出版

本書は住宅を建築せんとする一般の人士の渴望する本邦無比の寫眞帖にして、一見其擇に至便、且つ應用自由自在の珍書なり、發刊以來好評噴々頗る好参考、良師友なりて、續々購求せらるゝ諸君實に數多、故に弊肆は奮つて斯道の爲め順次發刊すべし。

○和洋住宅建築圖集の發刊○

工學博士 伊東忠太序
建築技師 伊藤爲吉閱
建築技師 佐藤豐次郎閱
建築技師 田中豊太郎閱
建築書院 編輯局編纂

建築書院創業
二十週年紀念出版
○五千部限り特價提供

和洋
「附」家屋諸造作雑形

(冊一全美製)

美濃版形七十五枚
口繪家屋寫眞數十

正價金五圓

○特價金二圓五十錢 ○内地送料金三十錢 ○満朝臺灣樺太送料金五十錢

○住宅を新築改築増築せんする諸君は本書を見るべし其擇に當り頗る便利なる圖集にして専門家諸氏に請ひ得たる圖集なれば何人にも實用的の良書あり。

○素人諸君が新たに住宅を建築せんとし其間取の良否及家屋の外形又は内外諸造作類の擇を爲さんと欲するには本書は最も重寶ある相談相手即ち顧問技師にして其實用と参考上頗る至便ある新刊圖集あり。

○本書の内容は和洋の住宅(百分の一)大、中、小の正面圖、側面圖、平面圖及び諸造作の類即ち玄關、門、床、棚、階段、手摺、戸、障子、欄間、四阿、便所等合計七十五圖を鮮明なる銅版彫刻にて美濃版の寸法に印刷せる本邦唯一の大圖集あり。

○本書は何人にも和洋の住宅を建築せんとする時其の好参考と實用的の良書にして而かも其各圖中には概算建築費等をも附記せる以て最も重寶にして一般人士の頗る便利ある圖集あり。

○本書は特價部數盡くる時は直ちに正價に復すべし請ふ部數盡きざる内速に購求せられんことを希望す。

●室内に於ける諸物品の裝飾法は如何にすべきか

子爵

秋元興朝題字

今泉雄作序文

高橋義雄序文

杉本文太郎著

(◎これほど結構ある品も、裝飾を得されば、其價値を十分に發揮するこ
とを得ず、之に反して左程結構な品るらずとも、裝飾巧みあれば、自か
ら一種の趣味を惹起すべし、本書は其方法を詳述圖解せる最良書也。)

日本室內裝飾法

全一冊 正價金壹圓
菊判 美製 内地送料十二錢

(目次大要)

(好評第三版)

- 家屋と床 ●書院 ●天井 ●疊 ●棚 ●床 ●床飾物 ●飾物と心得 ●掛け物 ●巻物 ●額 ●屏風 ●茶爐前の飾り方 ●臺子の飾り方 ●香爐 ●香爐と其形 ●香の種類 ●香盒 ●灰炭及び香の炷き方 ●卓 ●眞行草の飾卓 ●火筋立 ●簾及び帷 ●しどね及敷物 ●忌み嫌の花 ●佳節の花 ●折入の花 ●蘿葛薬玉及菜莢囊 ●飾り物見やう ●古人と用意 ●煎茶飾
- 以上を數十項目に分類し平易なる文章にて詳述圖示したる全國一般の家庭に必備すべき珍書なり。

●大日本各時代室內裝飾法の研究良書

諸名家題字及序文

杉本文太郎著

(新刊)

菊判 美製
全一冊
正價金貳圓
内地送料十二錢

日本各時代室內裝飾法

(目次大要)

- 第一章 時代と區劃 ●第二章 奈良朝時代 ●家屋 ●文學 ●美術 ●室內の裝飾 ●第三章 平安朝時代 ●家屋 ●宗教 ●文學 ●漢文學流行時代 ●國民自覺時代 ●藤氏全盛時代 ●平安末路時代 ●美術 ●室內の裝飾 ●第四章 鎌倉幕府時代 ●家屋 ●宗教 ●文學 ●初期時代 ●中期時代 ●末期時代 ●美術 ●繪畫 ●漆繪 ●印籠 ●根附 ●七寶 ●磁器 ●鑄物 ●遊藝 ●茶道 ●香道 ●花道及盆石 ●室內の裝飾 ●第五章 足利氏幕府時代 ●家屋 ●宗教 ●文學 ●美術 ●遊藝 ●室內の裝飾 ●第六章 豊臣氏時代 ●家屋 ●文學 ●美術 ●遊藝 ●室內の裝飾 ●第七章 德川氏幕政時代 ●家屋 ●宗教 ●文學 ●美術 ●遊藝 ●室內の裝飾 ●第八章 室内の裝飾法

日本各時代室内裝飾法

(目次大要)

菊判美製
全冊
正價金貳圓
内地送料十二錢

- 第一章 時代と區劃 ●第二章 奈良朝時代 ●家屋 ●文學 ●美術 ●室內の裝飾 ●第五章 足利氏幕府時代 ●家屋 ●宗教 ●文學 ●美術 ●遊藝 ●室內の裝飾 ●第六章 豊臣氏時代
- 家屋 ●文學 ●美術 ●遊藝 ●室內の裝飾 ●第七章 德川氏幕政時代 ●家屋 ●宗教 ●文學 ●初期時代 ●中期時代 ●末期時代 ●美術 ●繪畫 ●蒔繪 ●印籠 ●根附 ●七寶 ●磁器 ●鑄物 ●遊藝 ●茶道 ●香道 ●花道 及 盆石 ●室內の裝飾 ●第八章 室內の裝飾法

(挿圖目次)

- 寢殿造の圖 ○壁代の圖 ○帳懸帷の圖 ○几帳の圖 ○犀角懸の圖 ○各種燈臺の圖 ○衣架の圖 ○香囊の圖 ○火取香爐の圖 ○二階棚の圖 ○油坏、唾壺の圖 ○衝立障子の圖 ○しつらひの圖 ○高坏の圖 ○文車の圖 ○各種押板の圖 ○瓦硯折敷様、彫入硯様の圖 ○書院飾の圖 ○床飾の圖 各種 ○棚飾の圖 ○茶湯棚飾の圖 ○かりろく柱飾の圖 ○香盆、香管飾の圖 ○香疊の圖 ○香疊折方の圖 ○御厨子棚黒棚飾の圖 ○床棚三十八種類の圖 ○各種棚の圖 ○紹鷗棚の圖 ○衣架の圖 ○各種刀掛の圖 ○各種煙草入の圖 ○各種煙草盆の圖 ○屏風に色紙 ○短冊押様の圖 ○各種小座敷の床 及び 棚の圖 ○床棚五十五種の圖

本書は、建築技術者は勿論、書畫、骨董の鑑定家、及び一般素人諸君の好参考書にして、特に住宅を建築せんとする各位は、一讀を要す可き、我邦唯一の珍書なり。

東京帝國大學子爵 小笠原長生題字
工科大學教授 工學博士 伊東忠太序文
東京帝室博物館美術部長 今泉雄作序文
東京美術學校圖案科教授 工學士 大澤三之助校閱
同校出身 島田佳矣校閱
森田洪著述

本書の内容は、六ヶ敷い理屈を避けて、平易ある實際の方を主とし、種々の方面に亘つて、博く實例を掲げ、懇切に説述圖示したる本邦唯一の良書也。

裝飾圖案法

全一冊

菊判美製本、圖畫數多
(紙數三百三十八頁)
正價金貳圓送料十八錢

海外送料 金三十五錢

目次大要

- 裝飾の意義 ●圖案法の意義 ●裝飾圖案法と技術 ●省略法及補足法 ●便宜的轉化裝飾法 ●幾何學的裝飾法 ●人造品應用裝飾法 ●平面裝飾と立體裝飾 ●形狀と色彩と光線 ●經界と輪廓 ●輪廓に用ふる線 ●色彩 ●對照色 ●對比色 ●色彩の調和 ●光澤と色彩との關係 ●金銀色と他の色の調和 ●色の表情 ●繪具の種類と調色法 ●繪具の用途と其の用法 ●色彩と形狀 ●用途と定形 ●安定と適合 ●材料の選擇 ●裝飾圖案の統一 ●平面的裝飾圖案範圍の模様 ●模様と繪畫との區別 ●模様の種類 ●模様の應用範圍と組立法 ●模様の絶對的シンメトリー ●模様の關係的シンメトリー ●地紋等形模様(入替模様) 模様と色彩との關係 ●模様の比例 ●模様と影との關係 ●模様の表情 ●染模様、織模様、縫模様の應用 ●服飾法 ●廣告圖案法 ●繪葉書圖案法 ●立體裝飾圖案 ●形狀の調和 ●形狀と影と色彩との關係 ●彫刻的立體裝飾 ●形體の組立 ●家具類裝飾法 ●道具規矩の法 ●器本體形圖式 ●操形 ●壺の類 ●鉢の類 ●箱の類 ●棚及び臺 ●額椽 ●建築裝飾法 ●天井 ●床 ●壁 ●窓と出入口及び其附屬物裝飾 ●ステーンド、グラッス ●モザイック ●壁畫裝飾 ●石材及び煉瓦の裝飾的仕用の大要 ●室內裝飾 ●玄關裝飾 ●應接室 ●客室 ●食堂 ●書齋 ●寢室 ●柱及び戸扉 ●建築内外裝飾の關係 ●裝飾用材料の選擇 ●船室裝飾の大要 ●西洋裝飾變遷の大要(各國式) ●日本裝飾變遷の大要 ●結論(以上) ▲本邦に比類なき良書也

●庭園を造らんご欲する諸君は本書を見よ
其撰拔ご起工自由自在の珍書也

宮内大臣子爵 渡邊千秋題辭

樞密顧問官子爵 金子堅太郎題辭

貴族院議員子爵 秋元興朝題辭

杉本文太郎著

菊判美裝 全一冊

挿圖合計六十五葉

▲正價金一圓
滿月臺、華送料
内地送料金三十五錢

額様●建築裝飾法●天井●床●壁●窓と出入口及び其附屬物裝飾●ステーンド、グ

ラッス●モザイック●壁畫裝飾●石材及び煉瓦の裝飾的仕用の大要●室内裝飾●玄關裝飾●應接室●客室●食堂●書齋●寢室●柱及び戸扉●建築内外裝飾の關係●裝飾用材料の擇擇●船室裝飾の大要●西洋裝飾變遷の大要(各國式)●日本裝飾變遷の大要●結論(以上)▲本邦に比類なき良書也▼

庭園を造らんご欲する諸君は本書を見よ
其擇擇起工自由自在の珍書也

宮内大臣子爵 渡邊千秋題辭
樞密顧問官子爵 金子堅太郎題辭
貴族院議員子爵 秋元興朝題辭
杉本文太郎著

菊判美裝 全一冊
挿圖合計六十五葉

▲正價金二圓 内地送料金十八錢
▲満、朝、臺、樺 送料金三十五錢

賜天覽
次目繪口

日本庭造法圖解 第三版 好評

(一) 小御所御苑 (二) 仙洞御所御苑 (三) 桂宮御苑 (四) 修學院御庭 (五) 醍醐寺三寶院御庭 (六) 山科勸修寺門跡御庭 (七) 妙法院御内庭 (八) 枡穀殿御庭 (九) 近衛公御庭 (十) 南禪院境内南禪寺御庭

以上は秋元子爵の所藏せらるゝ珍帖にして、各其全景を鮮明ある寫眞版にて示したる。實に一般人士の渴望せる坊間絶無の寶帖也。

●總論 ●樣式 ●趣致 ●飛泉 ●池と島 ●垣牆 ●島 ●橋
●山と石 ●樹木 ●手水鉢 ●燈籠 ●築庭要項 以上を平易なる
文章にて詳述せる何人にも一見實地活用の良書なり。

目次
説明
圖畫

大要
次目繪口

以上の如く模範的庭園の全景十葉を口繪ごし及び設計の圖畫五十五葉合計六十五葉を挿入し懇切平易に説明其圖畫と對照の便ごせし研究と擇擇と實地活用の良師友なり。
圖畫は精巧美麗なる寫眞版にして現時本邦に於ける無比の庭造秘訣獨修應用自由自在の珍書なり。

(八)

○茶室及茶庭を造らんと欲する
○諸君は本書を其の師友とせよ

諸大家題辭及序文
杉本文太郎著 (卷頭には東京に於ける有名ある茶室の寫眞版數十葉を挿入す)

茶室と茶庭圖解
全一冊 菊判美裝
◎正價金二圓五十錢
内地送料金十八錢
◎滿朝臺權送料
金三十五錢

(内容大略)

○總論○濫觴○露地○石組○飛石○要石○樹木○手水鉢○燈籠○雪隱○茶室圖解○數寄屋備附の説明○利休園の説明○構造○木割及び各部の寸法○茶室及び茶庭の圖面五十葉

茶室及び茶庭の沿革より其構造と築庭の方法に至るまで數十項に分類平易に詳述し附するに鮮明なる寫眞版數多を以てし説明と對照其の要項を知得應用するの便に供せり而かも卷中に縮圖せる茶室及び茶庭數多は最も美麗なる寫眞版にして實に現代斯道の渴望せる我邦唯一の珍書なり。

○建築書類

工學士 潤大吉講述

○建築學講義錄 (合本全三冊) (三冊の内何れにて
あるも差支ふし)

- 卷の一(地形、煉瓦、石工).....一冊 [正] 價金 壱圓六十錢 内地郵稅金 十二錢
- 卷の二(大工職).....一冊 [正] 價金 七十五錢 内地郵稅金 十二錢
- 卷の三(屋根、建具、ガラス、金物).....一冊 [正] 價金 八十五錢 内地郵稅金 十二錢

○和
工學博士 中條精一郎
工學博士 辰野金吾序
工學博士 妻木頼黃序
工學士 三橋四郎校閱
田中豊太郎編纂

○洋
建築工事仕様設計實例

上 卷 金 貳圓五十錢
全二冊下 内地郵稅金 五十錢
内地郵稅金 二十
金 二十一
錢 圓四十
錢

工學士
中條精一郎
校閱

建築學講義錄

(合本全三冊)

(三冊の内何れにて
あるも差支るじ
も御隨意に御注文)

●卷の一(地形、煉瓦、石工) 一冊 [正] 價金 壱圓六十錢
[内地郵稅金] 十二錢

●卷の二(大工職) 一冊 [正] 價金 七十五錢
[内地郵稅金] 十二錢

●卷の三(屋根、建具、ガラス、金物) 一冊 [正] 價金 八十五錢
[内地郵稅金] 十二錢

工學博士 辰野金吾序
工學博士 妻木賴黃序
工學士 三橋四郎校閱
田中豐太郎編纂

●和建築工事仕様設計實例

全二冊	上卷	内地郵稅金	貳圓五十錢
下卷		内地郵稅金	八十五錢
内地郵稅金	二十四	内地郵稅金	二十

工學士 中條精一郎
小國己一編纂

工學士 柴垣鼎太郎校閱

工學士 滉 大吉
工學士 野村一郎校閱

大泉龍之輔編纂

全一冊 [正] 價金 壹圓五十錢

全一冊 [正] 價金 壹圓三十錢

(まどり撰定の好参考圖集)

●和建築設計便覽

全一冊 [正] 價金 壹圓三十錢

工學博士 伊東忠太校閱

越本長三郎著

(和洋兩式の商店建築好參考圖集)

全一冊 [正] 價金 壹圓三十錢

●各商店建築圖案集

全一冊 [正] 價金 壹圓三十錢

工學博士 伊東忠太校閱

越本長三郎著

全一冊 [正] 價金 壹圓三十錢

●建 築 學 提 要

全一冊 [正] 價金 壹圓三十錢

建築書院編輯局編纂

●木造洋館雛形集

全二冊 [正] 價金 壹圓廿錢郵稅十二錢

工學博士 滉大吉校閱

千葉溫也編纂

全二冊 [正] 價金 壹圓廿錢郵稅十二錢

●匠工必携

全一冊 [正] 價金 五十一錢
[内地郵稅金] 四十錢

柴田四子吉著

全一冊 [正] 價金 五十一錢
[内地郵稅金] 四十錢

嶋邦生著

○(教科) 矩尺原理及使用法 全一冊 正價金六十五
內地郵稅金

錢錢

工業要書

工學士 清水熊藏著

全一冊 正價金十壹
內地郵稅金二
錢圓

土木建築技術便覽

全一冊 正價金十
內地郵稅金五
錢圓

土木建築技術便覽

全一冊 正價金十
內地郵稅金五
錢圓

土木建築材料及構造強弱編

全一冊 正價金十
內地郵稅金二
錢圓

土木職員必携

全一冊 正價金七
內地郵稅金四十五
錢錢

鐵材重量及計算表

全一冊 正價金四十五
內地郵稅金二十五
錢錢

竹貫直次編纂

金井彥三郎編纂

工學博士

坂田貞一
河合市太郎校閱

原田碧編纂

竹貫直次編纂

英和對譯

實用土木字典

全一冊

正內地郵稅金

五四十

錢錢

全一冊

正內地郵稅金

三二十

錢錢

原田碧編纂

竹貫直次編纂

土木職員必携

全一冊

正內地郵稅金

七四十五

錢錢

鐵材重量及計算表

全一冊

正內地郵稅金

四二十五

錢錢

工學博士坂田貞一
林學博士河合鉢太郎
一戸清方著

工學得業士中村猪市編纂

土木建築材料繼手法

全再訂正一冊

正內地郵稅金十圓五十

錢錢

竹貫直次前澤初治共編
建築材料檢查及使用法

全一冊

正內地郵稅金四十五

錢錢

造林學研究會編輯

實用木材尺之便覽

全一冊

正內地郵稅金四十

錢錢

理學博士守屋物四郎校閱
齊藤正平編纂

最近木材防腐法

全一冊

正內地郵稅金四十一

錢錢

用製圖學

全一冊

正內地郵稅金十壹

錢錢

實驗木材防腐法

全一冊

正內地郵稅金十貳

錢錢

新製圖用文字及圖譜集

全一冊

正內地郵稅金九十一

錢錢

製圖彩色法

全一冊

正內地郵稅金貳拾

錢錢

龜井重慶編纂

竹貫直次編纂

(二二)

(二三)

金井彥三郎編纂

○用數學公式

全一冊 正地價金三十
內地郵稅金三四十

立岩芳太郎編纂

○實工業數學

全一冊 正地價金三十
內地郵稅金三四十

簿記學專攻 山田四朗著

○工業簿記

全一冊 正地價金十壹
內地郵稅金二十二

山田四朗著

○力ード式工業記帳法

全一冊 正地價金十壹
內地郵稅金十五二十

文學士 高橋毅堂撰著

○工業實用文例

全一冊 正地價金十壹
內地郵稅金十五二十

海事及船舶書類

工學士 武田甲子太郎著

○造船學講義(木船編)

全一冊 正地價金十壹圓五十
內地郵稅金二十

篠田理作著

○船舶運用術

全一冊 正地價金十貳
內地郵稅金二十

安田厚三著

○航海數學

全一冊 正地價金十貳
內地郵稅金二十

建築書院海事圖書部編纂

○航海事法令

全一冊 正地價金七十六十五
內地郵稅金十壹二

現行海事法註釋

○海上衝突豫防法註釋

全一冊 正地價金五十四
內地郵稅金四十

法學士 林儀一郎著

○海上衝突豫防實例

全一冊 正地價金五
內地郵稅金三十五

○洋端艇漕法

全一冊 正地價金五
內地郵稅金三十五

安田厚三著

『附』衝突豫防實例

正地價金五
內地郵稅金四十

錢錢

錢圓

安田厚三著

建築書院海事圖書部編纂

○航 海 事 法 令

全一冊

正内地郵稅金

七十五

錢

正内地郵稅金

十壹

錢圓

○現 行 海 事 法 令

全一冊

正内地郵稅金

二

錢圓

法學士 林儀一郎 安田厚三共著	○海上衝突豫防法註釋 『附』衝突豫防實例	全一冊	正内地郵稅金 五四十
安田厚三著	○和洋端艇漕法 『附』競漕術	全一冊	正内地郵稅金 三十五
大塚征之助著	○用水泳術 『附』競漕術	全一冊	正内地郵稅金 四四十
馬場哲次郎校閱	○機械及機關術書類	全一冊	正内地郵稅金 四十五
馬場哲次郎校閱	○機械及機關術書類	全一冊	正内地郵稅金 四十五
商船學校教授 御園重太編纂	○實用船舶機關士 問答	全一冊	正内地郵稅金 三十五
馬場哲次郎校閱	○實用船舶機關士 問答	全一冊	正内地郵稅金 三十五
工學士 原田九郎校閱 御園重太編纂	○陸用汽罐汽機取扱問答	全一冊	正内地郵稅金 十壹
馬場哲次郎校閱	○陸用汽罐汽機取扱問答	全一冊	正内地郵稅金 十壹
村田篤由著	○通俗蒸汽機關術 全一冊	正内地郵稅金 二	錢圓
清水增太郎編纂	○通俗蒸汽機關術 全一冊	正内地郵稅金 二	錢圓
清水增太郎編纂	○實用機關學問答 全一冊	正内地郵稅金 八拾	錢錢
清水增太郎編纂	○實用機關學問答 全一冊	正内地郵稅金 八拾	錢錢
瓦斯及石油機關取扱法 全一冊	○蒸汽機關實地取扱法 全一冊	正内地郵稅金 八十五	錢錢
正内地郵稅金 五六十	正内地郵稅金 八十五	正内地郵稅金 八十五	錢錢

清水增太郎編纂	○蒸汽機關實地取扱法 全一冊	正内地郵稅金 五六十	錢錢
清水增太郎編纂	○瓦斯及石油機關取扱法 全一冊	正内地郵稅金 五六十	錢錢
清水增太郎編纂	○瓦斯及石油機關取扱法 全一冊	正内地郵稅金 五六十	錢錢
清水增太郎編纂	○瓦斯及石油機關取扱法 全一冊	正内地郵稅金 五六十	錢錢
清水增太郎編纂	○瓦斯及石油機關取扱法 全一冊	正内地郵稅金 五六十	錢錢

(二十四)

清水増太郎編纂

清水増太郎編纂

火夫實用問答

全一冊 正價金三十五錢

市川忠一編纂

機械算法定例題

全一冊 正價金三十五錢

市川忠一編纂

汽力指示器取法

全一冊 正價金三十五錢

市川忠一編纂

機械工學便覽

全一冊 正價金三十五錢

市川忠一著

機械材料強弱學

全一冊 正價金三十五錢

市川忠一著

機械割出及製圖法

全一冊 正價金三十五錢

市川忠一著

機械齒輪設計及製圖法

全一冊 正價金三十五錢

市川忠一著

機械工具燒入法

全一冊 正價金三十五錢

市川忠一著

機械工具割出及製圖法

全一冊 正價金三十五錢

市川忠一著

機械齒輪設計及製圖法

全一冊 正價金三十五錢

市川忠一著

機械工具燒入法

全一冊 正價金三十五錢

市川忠一著

機械實用計算法

全一冊 正價金三十五錢

市川忠一著

機械製圖學

全二冊 正價金三十五錢

市川忠一著

鑛業書類

全二冊 正價金三十五錢

工學士 高橋藤藏著

鑛物鑑定及分拆便覽

全一冊

正價金一圓五十錢
內地郵稅金十圓二十錢

工學士 高橋藤藏著

鑛山實地測量術

全一冊

正價金一圓五十錢
內地郵稅金十圓二十錢

大石聞二編纂

機械實用計算法

全一冊 正價金二圓五十錢
內地郵稅金二十二十四錢

實用機械製圖學

全二冊 正價金二圓三十錢
內地郵稅金二十二十四錢

鑛業書類

正價金二圓三十錢
內地郵稅金二十二十四錢

電氣書類

工學士 高橋藤藏著

○用鑛物鑑定及分拆便覽 全一冊

正價金二圓五十錢
內地郵稅金十圓二十錢

○鑛山實地測量術 全一冊

正價金二圓五十錢
內地郵稅金十圓二十錢

○鑛山學問答 全一冊

正價金二圓十五錢
內地郵稅金十八圓二十五錢

○電氣及磁氣 全一冊

正價金十圓八十錢
內地郵稅金十圓五十錢

○電氣工學 全一冊

正價金十圓八錢
內地郵稅金十圓五十錢

○電話 全一冊

正價金十圓五十一錢
內地郵稅金十圓五十錢

○電池 全一冊

正價金十圓二十一錢
內地郵稅金十圓二十一錢

○電氣工師便覽 全一冊

正價金十圓二十一錢
內地郵稅金十圓二十一錢

○實用電氣學問答 全一冊

正價金十圓二十一錢
內地郵稅金十圓二十一錢

○實用電氣工師便覽 全一冊

正價金十圓二十一錢
內地郵稅金十圓二十一錢

工學士 菅目田利助著

○對譯英和電氣用語集 全一冊

正價金

內地郵稅金

七四十

工學士 若目田利助講述

○架空電線路建築一班 全一冊

正價金

內地郵稅金

六十五

○新電氣鍍金法 全一冊

正價金

內地郵稅金

五十

○化學書類 全一冊

錢錢

工學士 高橋藤藏著

○應用分拆術 全一冊

正價金

內地郵稅金

十壹

工學士 高橋藤藏著

○實用金屬分拆自在 全一冊

正價金

內地郵稅金

十二

○實驗染色法 全一冊

正價金

內地郵稅金

五四十

土木學書類

技師 井上福一郎著

○土木工事設計便覽 全一冊

正價金

內地郵稅金

三圓八十錢

技師 鶴井重麿著

○土木學入門 全一冊

正價金

內地郵稅金

十八十五錢

工學博士 田邊朔郎校閱

○土木橋梁編 全二冊

正價金

內地郵稅金

下卷 正價金壹圓郵稅金六錢

西川新太郎編纂

○木橋設計參考圖面 全一冊

工學士 坂岡末太郎編纂

○理論應用橋梁構造編 全一冊

工學士 坂岡末太郎編纂

金井彥三郎編纂

『附』材料調書及豫算調書作成法

技師 鶴井重慶著

全一冊 内地價金 八十 二五 錢

●土木工事設計便覽

全一冊 内地價金 十三 圓八 十錢

工學博士 田邊朔郎校閱
西川新太郎編纂

●土木學 橋 梁 編

全二冊 上卷 正價金壹圓郵稅金六錢
下卷 正價金壹圓郵稅金八錢

工學士 坂岡末太郎編纂

●理論應用橋梁構造編

全一冊 正價金十 圓七十 錢

工學士 坂岡末太郎編纂

●木橋設計參考圖面

全一冊 正價金十一 圓五十 錢

金井彥三郎編纂

●木橋設計便覽

全一冊 正價金十七 二十 錢

金井彥三郎纂譯

●ワズ氏鐵橋設計示方書

全一冊 正價金十八 二十 錢

金井彥三郎校閱 建築書院編輯部編纂

●鐵橋設計及施工實例圖面

全一冊 正價金十九 二十五 錢

工學士 倉重哲三校閱

●土木實用道路編

全一冊 正價金二十 五 錢

工學士 三田善太郎校閱

●土木市街道路編

全一冊 正價金二十一 五 錢

大西正信編纂

●土木工學土工編

全一冊 正價金二十二 五 錢

竹貫直次編纂

●土木材料及施工編

全一冊 正價金二十三 五 錢

竹貫直次編纂

●土木材料及施工編

全一冊 正價金二十四 五 錢

理學士 近藤仙太郎校閱
長多喜三次郎編纂

●土木工學水理編

全一冊 正價金二十五 五 錢

工學士 十川嘉太郎譯

龜井重麿編纂

全一冊 正價金十壹
內地郵稅金二
錢圓

● 實用 水理

全一冊 正價金三十五
內地郵稅金三十五
錢圓

● 潛水

〔附〕 橫濱臨時稅關部岸壁工事潛水夫作業實況說明

工學博士 中島銳治序

正價金十一
內地郵稅金十一
錢圓

● 土木治水業

全一冊 正價金十七
內地郵稅金十二
錢圓

工學士 杉野茂吉校閱

井上福一郎編纂

● 農業 耕地整理實施設計例

全一冊 正價金十
內地郵稅金十
錢圓

龜井重麿著

● 農業 用土木學

全一冊 正價金十一
內地郵稅金十一
錢圓

● 土木學公式

錢圓

金井彥三郎編纂

● 土木學公式測量公式

全一冊 正價金五
內地郵稅金五
錢圓

● 同第二編水理公式

全一冊 正價金五
內地郵稅金五
錢圓

● 同第三編道路公式

全一冊 正價金五
內地郵稅金五
錢圓

● 同第四編材料強弱

全一冊 正價金五
內地郵稅金五
錢圓

● 同第五編結構公式

全一冊 正價金六
內地郵稅金六
錢圓

● 同第六編橋梁公式

全一冊 正價金六
內地郵稅金六
錢圓

同第三編道路公式

全一冊

正價金

五貳拾

錢

同第四編材料強弱

全一冊

正地郵稅金

五貳十

錢

同第五編結構公式

全一冊

正地郵稅金

六貳拾

錢

同第六編橋梁公式

全一冊

正地郵稅金

六貳拾

錢

測量術書類

理學士 河野鯤雄校閱
岡村森彥編纂

田中宗三郎編纂

全二冊

上卷正價八拾錢

内地郵稅六錢

實地測量術簡易早學

全一冊

正地郵稅金

八十五

錢

應用測量術階梯

全一冊

正地郵稅金

七十五

錢

鑛山實地測量術

全一冊

正地郵稅金

七四十

錢

自用測量器械取報法

全一冊

正地郵稅金

七四十

錢

原田碧編纂

全一冊

正地郵稅金

七四十

錢

實用曲線測設法

全一冊

正地郵稅金

三貳十

錢

新撰測量用三角術

全一冊

正地郵稅金

五四十

錢

鐵道書類

全一冊

正地郵稅金

七八五

錢

安河內鶴千代編纂

實用鐵道工學講義

全一冊

正地郵稅金

七八五

錢

工學士 吉川三次郎序
内田錄雄編纂

●實用鐵道隧道編 全一冊 正地價金十壹

内地郵稅金 壱二 錢圓

工學士 吉川三次郎校閱
内田錄雄 大塚梅三郎共編

●鐵道建設技術者必携 全一冊 正地價金四十五

内地郵稅金 壴四 錢圓

建築書院編纂

●圖解鐵道線路工事便覽 全一冊 正地價金六十五

内地郵稅金 壴五 錢圓

大塚梅三郎
内田錄雄共編

●鐵道設計用諸表 全一冊 正地價金十八

内地郵稅金 壴二十一 錢圓

木寺則好校閱
大西正信編纂

●鐵道工師必携 全一冊 正地價金四

内地郵稅金 壴四 錢圓

工學博士 舞村龍太郎校閱
片岡喜三郎譯

●鐵道工事新編 全一冊 正地價金十

内地郵稅金 壴十 錢圓

トロウト
ワイン氏
内田錄雄編纂

●鐵道工師必携 全一冊 正地價金二十

内地郵稅金 壴二十 錢圓

内田錄雄編纂

●鐵道機械用語かな引 全一冊 正地價金四十

内地郵稅金 壴四十 錢圓

中里一郎編纂

●鐵道機械用語かな引 全一冊 正地價金三十

内地郵稅金 壴三十 錢圓

片岡喜三郎
依田忠四郎共編

●鐵道職員用日英會話 全一冊 正地價金三十五

内地郵稅金 壴三十五 錢圓

▲此外工業書類數十種あれども品切につき茲に掲げず▼

片岡喜三郎
依田忠四郎 共編

○對話 鐵道職員用日英會話 全一冊 正價金 三十

内地郵稅金 貳十五

錢

▲此外工業書類數十種あれども品切につき茲に掲げず▼

○近刊豫告○

杉本文太郎著

○新撰 圖解日本庭園百種

大形美本
全一冊

新に設計圖案せる大、中、小、百種の庭園を寫眞版とし各圖に説明を附せる斯道唯一の好圖集にして一般人士の重寶ある實地活用の珍書あり。

建築書院編輯局編纂

○日本家屋床棚便覽

木版影刻
美本一冊

あらゆる種類の床棚を木版影刻に附し何人にも其撰擇と應用に至便となる斯道の珍書なり。

森田 洪著

○和洋家屋諸造作應用圖案

上、中、下
全三冊
上卷近刊
以下續刊

建築の裝飾たる天井、階段、窓、入口、門、床・棚、欄間、手摺、建具其の他諸造作を和洋新古の諸様式により應用圖案せる斯界唯一の良師友たり建築技術者は勿論新たに住宅を建築せんとする素人諸君等には最も重寶にして其撰擇と應用の好参考書なり。

○御注文手順○

トヨタ-48

- 御注文は前金にあらざれば一切發送不仕候。
- 正價より割引の義は一切不仕候。

- 代金引替小包郵便は一切發送不仕候。

○御送金は振替貯金にて願上候之は最も御便利にして其送金額の内へ口座料御算入の上其用紙裏面へ必ず御注文の書名を詳細御記載相成候は、別段御書状の必用も無之且つ途中紛失等の恐れもなく至極安全に御座候且又御住所姓名は階書にて御認め被下度候

○振替貯金口座東京 九四一八番 (送金無料)

▼此送金用紙は何れの郵便局にも在之候▲

▲御注文の際特に御注意▼

御注文の書籍御示定の通御送附申上候後は何等の御事情あるも決して他の書籍と御取替之義は不仕候又現品御返送あるも是亦總て御受取不申候弊店規定に候間左様御了承相成度此段特に申上置候也

東京市京橋區南横町十三番地

工業及海事書肆 建築書院

取替之義は不仕候又現品御返送あるも是亦總て御受取不申候弊店規定に候間左様御了承相成度此段特に申上置候也

東京市京橋區南横町十三番地

工業及海事書肆

建築書院

終